

【施設状況】

グループ名称	豊野西部児童センター、豊野東部児童館								
指定管理者名	企業組合労協ながの				法人番号	7100005001506			
所管課	主	115500	こども政策課	副					
構成施設	3385	豊野西部児童センター							
	3384	豊野東部児童館							
施設分類	05	保健福祉・医療型		施設利用者圏域	01	地域施設	利用制適用区分	01	代行制
施設概要	豊野西部児童センター 集会室、図書室、遊戯室、事務室、湯沸室、倉庫等 豊野東部児童館 集会室、家庭科室(小学校内)								
施設設置目的	児童に健全な遊びを与えて、その健康を増進し、又は情操を豊かにすること。								
基本方針等	指定管理者の創意工夫に基づいた管理運営により、設置目的を踏まえながら、子ども達が安心して遊べる拠点とするとともに、地域の施設として地域に根ざした施設となることを目指す。								
主な実施事業	施設の運営(運営委員会の設置、職員の配置・研修、自主事業の実施、地域との連携) 施設の維持管理(建築物の保守管理、建築設備保守業務、清掃業務)								

【項目評価基準表】

評価	評価基準
5 (優れている)	・協定、事業計画に基づく管理運営や事業の実施が期待以上で、指定管理者のノウハウや努力等によるところが特に大きい
4 (良い)	・協定、事業計画に基づく管理運営や事業の実施が期待以上
3 (普通)	・協定、事業計画が予定どおり実施された
2 (劣る)	・協定、事業計画の一部が予定どおり実施されない ・管理運営の一部において、市の指導が必要
1 (悪い)	・協定、事業計画が全て実施されない ・管理運営の全てにおいて、市の指導が必要 ・市の指導を受けてもなお、全く改善が図られない

【評価項目】

1 指定管理者の健全性

指定管理者名	企業組合労協ながの			指定回数	4 回	
指定期間	平成27年4月1日	～	令和2年3月31日	5年	管理運営開始日	平成19年4月1日
指定管理者の健全性	施設の設置目的や市が示した基本方針、また、自ら提案した内容に沿った管理運営であったか。また、団体の財務状況や組織体制は、管理運営実績のある他施設での管理運営状況も踏まえ、良好で、健全か。					評価
	特記事項 (問題等があった場合に、その内容等を記入)	施設設置目的や基本方針に沿い、管理運営を行っている。また、財務状況、組織体制も提案時の状況を維持しており、安定している。				3

施設利用状況 (利用者数、件数、稼働率など)		利用区分等	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	対前年比	評価
		児童館・児童センター利用児童数	人	30,817	30,533	30,793	26,913	87%	3
								#DIV/0!	
								#DIV/0!	
								#DIV/0!	
								#DIV/0!	
								#DIV/0!	
(特記事項) ・豊野西部児童センターが令和元年東日本台風の被災者の避難所として利用された。 ・新型コロナウイルス感染症の影響により3月の利用児童数が減少した。									
事業実施内容	区分	協定内容・指定管理者提案			追加事業、未実施事業及び未実施の理由				
	市指定事業	・指定児童館の利用に関する業務 ・指定児童館の施設及び設備の維持管理に関する業務 ・施設、附属設備及び物品の維持管理に関する業務 ・放課後子ども総合プラン事業の円滑な実施に必要な措置に関する業務							
	自主事業	・子ども会議・野菜作り ・交通安全教室 ・お楽しみ会・流しソーメン ・カレー作り・おやつ作り ・親子体験教室							
サービス維持・向上の取組み (広報等)		・毎月お便りを出し子ども達の様子等を報告した。また行事等の発信をし参加を呼び掛けた。 ・施設の利用に関するアンケートを実施した。その内容や要望について検討をして、回答を館内に掲示し、保護者に配布した。							

3 利用者評価

区分	内容	評価
利用者評価	(1) 利用者要望把握方法 利用者アンケート	4
	(2) 調査、会議等の内容 【アンケートの内容】 ①楽しく児童館・児童センターを利用しているか ②職員の保護者や児童に対する接し方について ③開館時間の延長の拡大について(延長時間利用者対象) ④児童館・児童センターに希望すること	
利用者からの評価・苦情等	(3) 調査、会議等の結果 ○アンケート配布部数：豊野西部90部、豊野東部35部 ○回収数(回答率)：豊野西部60部(66.7%)、豊野東部34部(97.1%) ①楽しく利用している(豊野西部91.6%、豊野東部94.1%) 普通(豊野西部8.4%、豊野東部5.9%) ②満足・特に問題ない(豊野西部98.3% 豊野東部100%) 直してほしい点がある(豊野西部1.7%、豊野東部0%) ③現状のままでもよい(豊野西部92.6%、豊野東部64.3%) 延長を拡大してほしい(豊野西部7.4%、豊野東部35.7%) ④「利用者からの評価・要望・苦情等」欄のとおり	
	(1) 良好とする評価 ・今のままで良い。よく見ていただきありがたい。 ・いけないことをしっかり叱ってくださりありがたいと思っています。 ・子どもたちが安心、安全に見ていただいて、居場所を作ってもらっているの感謝しています。	
	(2) 苦情・改善等の要望事項 ・大人数なので難しい部分があると思うが、子ども同士トラブルがないように見て欲しい。 ・できれば宿題を終わらせて欲しい。 ・たくさん外で遊ばせて欲しい。 ・遊ぶ中で子どもたちがルールを学んでほしい。 ・お迎えの際駐車場がスムーズに出入りできるとありがたい。	
	≪対応措置≫ ・自己研鑽を怠らず、保護者の皆様としっかり連携を取りながら信頼を得られるように真摯に良い仕事に努めた。 ・アンケートの内容は運営委員会に報告し、回答を館内に掲示し、保護者に配布した。 ・子どもたちの心身の状態や遊び方について職員が細心の注意を払い、トラブルが発生しないよう努めた。 ・トラブルが発生したときは個別に事情を聴き、必要に応じて保護者に連絡をとった。 ・ミーティング時にケース会議を開催し、問題の把握、共有・改善を検討し、それを実施した。	

事業収支 (単位:円)	指定管理者収支(令和元年度)				市の収支				評価	
	年度計画額		収支実績額		令和元年度決算		平成30年度決算(前年度)			
	項目	金額	項目	金額	項目	金額	項目	金額		
	収入	利用料金 指定管理料 委託料 販売収入等 その他収入	6,562,204	利用料金 指定管理料 委託料 販売収入等 その他収入	6,772,863	歳入	使用料 雑(納付金) <small>行政財産目的外使用料</small> 貸付料 その他	使用料 雑(納付金) <small>行政財産目的外使用料</small> 貸付料 その他		
計	6,562,204	計	6,772,863	計	0	計	0	3		
支出	人件費 設備管理費 備品購入費 修繕費 光熱水費 事業費 事務経費 本社経費 その他	5,195,504	人件費 設備管理費 備品購入費 修繕費 光熱水費 事業費 事務経費 本社経費 その他	5,670,096	歳出	指定管理料 委託料 需用費 役務費 使用料・賃借料 修繕費 工事請負費 備品購入費 その他	指定管理料 委託料 需用費 役務費 使用料・賃借料 修繕費 工事請負費 備品購入費 その他			
計	6,562,204	計	6,801,468	計	7,175,002	計	6,588,520			
自主事業	収入		収入							
	支出		支出							
	自主事業損益	0	自主事業損益	0						
損益		0		-28,605	差引		-7,175,002			-6,588,520
人件費比率【人件費(賃金等)／令和元年度指定管理者事業支出】(支出に占める人件費の割合)									83.4%	
本社経費が、計画額と実績額で異なる理由										

5 管理運営全般 ※すべて で、「3」、「4」「5」とする場合は、評価理由欄に理由を記載してください。

区分	確認内容	チェック欄	評価
職員配置	1 施設管理運営に必要な人員が、適正で有効に配置されているか	<input checked="" type="checkbox"/>	3
	配置実績 (うち市内雇用職員数) 館長2人(2人) 支援員2人(2人)、補助員2人(2人)		
	2 専門性を備えた職員、有資格者が必要に応じて配置されているか		
	3 労働関係法令を遵守し、職員の適正な労働条件を確保しているか		
平等利用	4 職員の資質・能力向上を図り、施設を適切に運営するための取組みや研修がなされたか	<input checked="" type="checkbox"/>	3
	1 特定の団体や個人に偏らない、公平・公正な、透明性の高い運営がなされたか		
経理	2 使用許可、減免等の事務手続きが適切に行われたか	<input checked="" type="checkbox"/>	3
	1 施設の管理運営に係る収支の内容や、指定管理料、利用料金等の取扱いは適切に行われたか		
施設・備品の維持管理	2 収支内容等を記載した帳簿を整備しているか	<input checked="" type="checkbox"/>	3
	1 必要とされている保守、点検、清掃、保安、警備等、必要な維持管理業務が確実に行われたか		
セルフモニタリング等	2 備品はⅠ種、Ⅱ種を明確にし、それぞれ台帳、目録等を整備の上、管理が適正に行われたか	<input checked="" type="checkbox"/>	3
	1 日常的、定期的に業務の点検、監視が行われたか		
	2 事業計画・報告書、予算書・決算書や、施設の利用状況などの定期報告、点検・検査結果報告などが遅滞なく提出されたか	<input checked="" type="checkbox"/>	

6 危機管理体制

※ すべて☑で、「3」。1カ所でも空欄の場合は「1」「4」「5」とする場合は、評価理由欄に理由を記載してください。

No. 30

区分	確認内容	チェック欄	評価	
危機管理体制	1 危機管理マニュアルなどが整備されているか	☑	3	
	2 危機管理マニュアルなどの内容が職員に周知されているか			
	3 常に、日常の事故防止などに注意を払っているか			
	個人情報保護 1 施設の利用者の個人情報を保護するための対策が適切であったか	☑		
	防犯、防災対策	1 防犯、防火などの対策、体制が適切であったか		☑
		2 防災訓練など、必要な訓練が実施されたか		
緊急時対応、体制	1 事故発生時や非常災害時の対応などが適切であったか	☑		
	2 必要な保険に加入するなど、利用者などからの損害賠償請求への対応措置が講じられているか			

7 地域連携

地域連携	評価			
<p>地域の声を聞く体制や、協働で地域貢献ができる運営であったか。市内雇用や市内事業者から物品を購入する等、地域を活用した管理運営であったか。障害者就労施設等からの物品及び役務の調達に努めたか。</p>	3			
<table border="1"> <thead> <tr> <th>協定内容・指定管理者提案</th> <th>追加された内容、未実施の内容及びその理由</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td> <ul style="list-style-type: none"> 児童館・児童センターと子どもプラザの計4施設で毎月ミーティングを開き、共通課題の話し合い、情報交換、事例研究等活発に行うほか、職員交流も行い、連携を深めた。 母親クラブと連携して親子で楽しめる行事を計画・実施した。 令和元年東日本台風で児童センターが避難所となった際、地元高校生やボランティアと児童との交流の機会を設けた。 </td> <td> <p><未実施> 令和元年東日本台風被害により町民文化祭や区民祭が中止となり、公民館と連携した人形劇や作品の出展が実施できなくなるなど、下半期に実施を予定していた事業ができなかった。</p> </td> </tr> </tbody> </table>		協定内容・指定管理者提案	追加された内容、未実施の内容及びその理由	<ul style="list-style-type: none"> 児童館・児童センターと子どもプラザの計4施設で毎月ミーティングを開き、共通課題の話し合い、情報交換、事例研究等活発に行うほか、職員交流も行い、連携を深めた。 母親クラブと連携して親子で楽しめる行事を計画・実施した。 令和元年東日本台風で児童センターが避難所となった際、地元高校生やボランティアと児童との交流の機会を設けた。
協定内容・指定管理者提案	追加された内容、未実施の内容及びその理由			
<ul style="list-style-type: none"> 児童館・児童センターと子どもプラザの計4施設で毎月ミーティングを開き、共通課題の話し合い、情報交換、事例研究等活発に行うほか、職員交流も行い、連携を深めた。 母親クラブと連携して親子で楽しめる行事を計画・実施した。 令和元年東日本台風で児童センターが避難所となった際、地元高校生やボランティアと児童との交流の機会を設けた。 	<p><未実施> 令和元年東日本台風被害により町民文化祭や区民祭が中止となり、公民館と連携した人形劇や作品の出展が実施できなくなるなど、下半期に実施を予定していた事業ができなかった。</p>			

【総合評価】

評価項目	評価	得点	総合評価
指定管理者の健全性	3	6	<p>総合評価</p> <p>指定管理者の健全性</p> <p>施設の有効活用</p> <p>利用者評価</p> <p>事業収支</p> <p>管理運営全般</p> <p>危機管理体制</p> <p>地域連携</p> <p>--- 基準値</p>
施設の有効活用	3	6	
利用者評価	4	16	
事業収支	3	6	
管理運営全般	3	12	
危機管理体制	3	12	
地域連携	3	6	
合計得点			

評価理由
<p>・児童館・児童センターを利用する児童及び保護者のほとんどが施設の管理運営について高い評価をしていることや施設職員が利用児童のトラブルに適切に対応するための情報共有や検討に努めていることから、「利用者評価」を「4」とした。</p> <p>・指定管理者収支が年度計画額から増額となっているが、令和元年東日本台風の避難所として豊野西部児童センターを使用したことに伴う職員の増員配置等に係る費用の増額であり、通常の管理運営経費とは別個の事情によるものであるため、「事業収支」を「3」とした。</p>

取組み・改善案等 (施設所管課)	前年度からの課題	改善状況	改善案等(改善されていない場合)

次年度の目標・取組み等 (施設所管課)
<p>・地域の住民やボランティアと、子どもに関わる関係機関等と連携して、地域における子どもの健全育成を図る。</p> <p>・保護者の需要に応じて児童館・児童センターの開館時間や放課後子ども総合プラン事業の実施時間の延長ができるよう施設職員の確保、勤務条件等について検討を行う。</p>

指定管理者自己評価

(1) 今年度の取組みに対する評価

① サービス向上に向けての取組み

- (1) アンケートの実施
- (2) 多様な自主事業の開催
- (3) 長野市地域組織児童育成活動との共催事業(意見やニーズを盛り込んだもの)
- (4) アドバイザー制度の活用
- (5) お便りを毎月発行(保護者や地域の行事等の参加促進、地域ネットワークの構築)
- (6) 地域運営委員会の開催
- (7) 今年度より希望児童も受け入れる様になり、多くの児童の受け入れに努めた。

② 業務の効率化に対する取組み

- (1) 業務の効率化・子ども会議を開催し、児童センター・児童館での決まりを設定。子どもの自主性・主体性を発揮できるように努めた。
 - ・学校との懇談会を開催、意見交換・情報共有を行い、連携・協力を行った。
 - ・職員間の風通しを良くし、話し合いを第一に考え、情報共有をしっかりと行った。(報告・連絡・相談)
 - ・東西合同ミーティングを毎月開催し、課題解決に努めた。
 - ・研修会に積極的に参加し、スキルアップに努めた。
 - ・必要に応じ本部との連絡を密にし、連携をした。
- (2) コスト削減
 - ・こまめな消灯、節水の呼びかけ、雨水利用を行い、エネルギー節減に努めた。

③ その他

- ・今年度は、10月13日の台風19号で被災した児童・職員がいる中、豊野西部児童センターも避難所になり、学校の教室を借りてセンターを開館した。不自由な毎日だったが地域のボランティアの方達に助けて頂きながら子ども達と一緒に乗り越えることができた。この貴重な経験を活かしてこれからの運営に活かしていきたいと思う。
- ・自主事業を後半に計画していた為多くの事業が(親子遠足・公民館との共催事業の人形劇・救命救急講習会・町民祭、区民祭に参加・餅つき会・フラワーアレンジメント教室)できなかつた事はとても残念だった。

(2) 指定管理者業務実施上の課題

- ・支援員(人材)確保に努めると共に、待遇改善を提案していきたい。
- ・各学校の担任の先生をはじめ、校長先生・教頭先生との情報共有・懇談は欠かせず、今後も継続的に定期協議を開催し、連携を図っていきたい。
- ・地域貢献活動を継続して行い、地域を応援する企画提案・実施をしていきたい。

(3) 総合評価

評価基準

- 【A】計画や目標を大きく上回る 【B】計画や目標を上回る 【C】計画や目標どおり
- 【D】計画や目標を下回る 【E】計画や目標を大きく下回る

指定管理者
自己総合評価

B

① 評価理由

- ・仕様書、基本協定及び事業計画書に沿った管理運営や事業が行われた。

② 次年度以降の取組み

- ・地域住民や保護者、学校、運営委員会など全体で子ども達を見守り、育て、児童館運営に取り組んでいきたい。